

警視庁に訪問し、此の抗議事情を調査せしむべし。

九月五日

（以下は非常に淡く、ほとんど不可読な文字列が並んでいる）

別記(一)

辞職勧告書

市長は就任以来輿論を下げ市で余月建設問題、勤労市民税の創定等、政相次
ぎ今又市電更生の美名に籍口し一方有餘の市電従業員を解雇並に四割半減給の
暴業を發表し彼らに劣初者を刺激し争訟を誘発せしめつゝある。
市電敷政の破綻は理事者の無方針に原因するものにして断じて市民大衆並に後
業員の責任にあらずと信する。依つて我等は負担を従業員に転嫁し自らの無為
無能を隠蔽せんとする半塚市長の即時辞職を要求す。

九月五日

社会大衆党

別記(二)

抗議文

去る九月二日東京市電氣局の發表による市電第二更生案なるものは單に市電後
業員の生活の破綻ばかりでなく、かつは自治体の破綻にある。
即ち全産業破綻に於ける一種の本本に於ける階級に影響する所甚大であ
り市電敷政の破綻は市電の理事者の放漫政策にして決して従業員を負ふべき
ものではない。斯る意味から茲に劣初者団体は網羅する應援委員会は即時撤回を
要求す。依つて茲に抗議す。

九月五日

市電争議應援會